

義務教育学校、小中一貫校のメリットとデメリットについて

義務教育学校、小中一貫校は、義務教育の9年間を見据えた取組ができ、系統性のある教育課程を仕組むことができます。

<メリット>

- 1 様々な異学年交流が可能
- 2 中学校教員による小学校高学年等の教科担任制が幅広く可能
- 3 小学校の教員による中学校の免外指導の解消
- 4 中1ギャップの解消

<デメリット>

- 1 リーダーシップや自主性を養う機会の減少
- 2 人間関係が9年間固定化しやすい
- 3 学校施設のスケジュール調整が困難になる